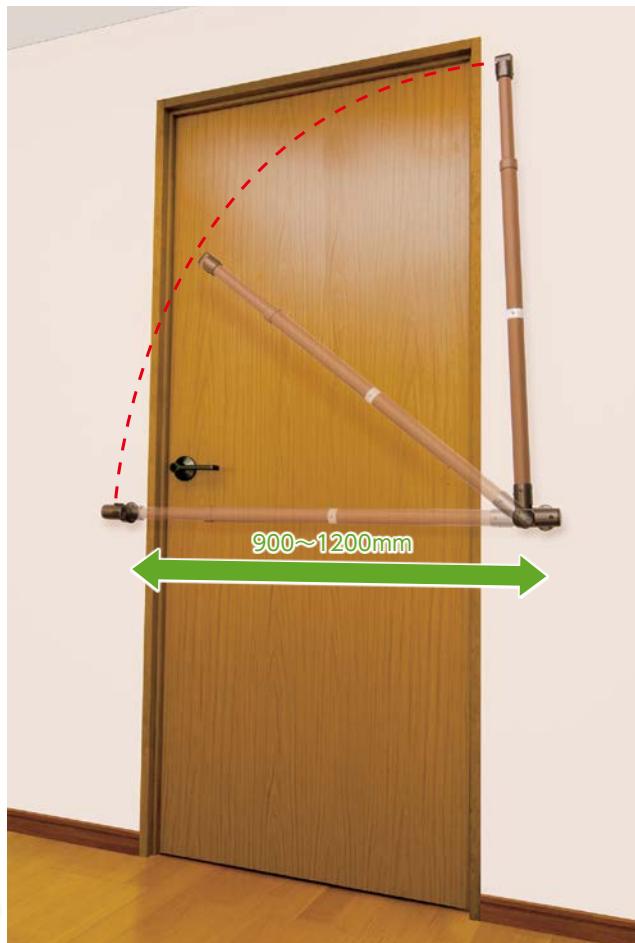


ワイドなドアの前でも連続手すり!



左右兼用

Webで詳細図面をご覧頂けます。

遮断機式伸縮手すりブラケット 部品セット明細



番号	部品名	数量
1	受側ブラケット(ラッチソケット・脚金具)	1個
2	受側ブラケット(ラッチソケットキャップ)	1個
3	エンドキャップ	1個
4	φ32アダプター	2個
5	スペーサー	2個
6	ブラケット取付けねじ④丸皿タッピンねじ3.5×40	8本
7	手すり取付けねじ④丸皿タッピンねじ3.5×20	5本
8	六角棒スパンナ(呼びび5)	1本
9	六角棒スパンナ(呼びび2.5)	1本

マツ六 BAUHAUS 遮断機式伸縮手すりブラケット 左右兼用

商品コード	色(手すり棒)	色(ブラケット)	品番	価格
040-1660	木目Mブラウン	ブラウン	BF-101BMB	
040-1661	木目クリア	ブラウン	BF-101BC	
040-1662	木目Mブラウン	ゴールド	BF-101GMB	
040-1663	木目クリア	ゴールド	BF-101GC	
040-1664	木目Mブラウン	シルバー	BF-101SMB	
040-1665	木目クリア	シルバー	BF-101SC	

1セット 55,800円(税抜き)

●材質：ブラケット／アルミ合金・ABS樹脂・POM樹脂、手すり／(被膜)半硬質樹脂(芯材)アルミ/パイプ●サイズ：φ30、φ36mm ※連続手すりはφ32、35mm兼用
※手すり棒とブラケット(金具)のセット品です。

BAUHAUS 遮断機式伸縮手すりブラケット

- ブラケットピッチ900~1200mmまで対応。今まで設置できなかったワイドな開口部にも設置できます。
- 伸縮手すり棒と軸側・受側ブラケットのセット品です。
- 手すり棒はφ30・φ36の半硬質樹脂皮膜(アルミ芯)です。
- 軽い力でスムーズに操作できます。
- 連続させる手すり棒はφ35・φ32のどちらでも使用できます。
- BAUHAUS 木製手すりシリーズと組み合わせてのご使用を推奨しております。

※複数脱着手すり棒、ロングスパン1400はご使用いただけません。
(連続させず遮断機の部分のみを使われる場合は、付属のエンドキャップをご使用ください。)

■本商品のセット明細は左下の部品セット明細の通りです。連続手すり部材は別途となります。

■各種施設でもご使用いただけます。

■急に振り下がることのないよう緩衝ストップ機構がついています。
※キャッチブラケットNは設置位置が高くなるためご使用いただけません。

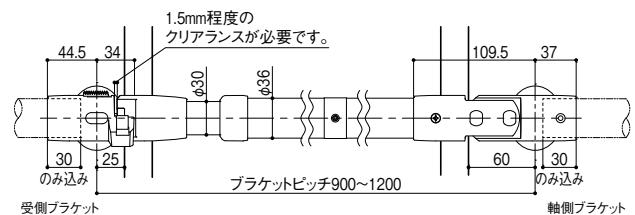
※受側ブラケットからはずされた時に手前に引っ張るなどの力がかかると壊れる恐れがありますので絶対にしないでください。

省施工! 手すり棒のカットが不要で取付け簡単

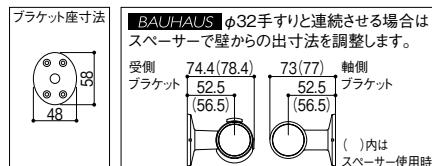


●ブラケットピッチ 900~1200mm

※本図は右勝手です。(単位:mm)



ブラケット座寸法



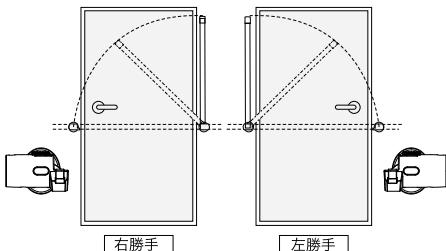
連続させず遮断機の部分のみを使われる場合は、付属のエンドキャップをはめこんでねじで固定してください。
()内はスペーサー使用時
3.5

※手すり棒(細)の長さ限界マークが見えないようにしてください。



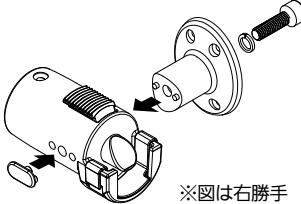
1 左右勝手を確認し、受側ブラケットを組立てます。

取付け勝手参考図



■受側ブラケット組立て手順

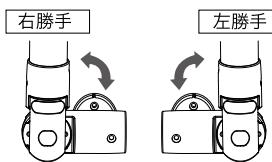
取付け勝手に合わせて受側ブラケットを組立ててください。



※図は右勝手

■軸側ブラケット横受け外観図

上下反転することで、左右勝手兼用できます。



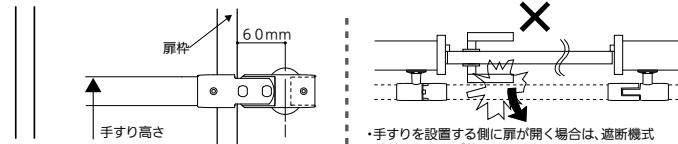
※使用時に手すり棒が急落しない回転の硬さに設定しています。取付け時に回転させる場合には連続手すり側に手すり棒を差込んで回転させてください。

2 軸側ブラケット横受けを取付けます。

扉枠外からブラケットのセンターピッチで60mm以上取ってください。

※手すりを設置する側に扉が開く場合は、閉じ込めの原因となりますので、遮断機式伸縮手すりはご使用にならないでください。

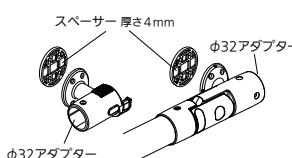
※廊下等の横手すりと連続で使用される場合は、その高さに合わせてください。



・手すりを設置する側に扉が開く場合は、遮断機式伸縮手すりはご使用にななりません。

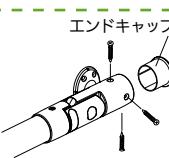
■連続手すり側にφ32手すり棒を取付ける場合

- φ32アダプターをはずさないでください。
- スペーサーをご使用ください。



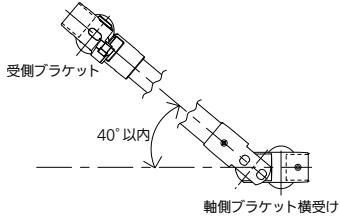
■連続手すりとして使用されない場合

- エンドキャップを取り付け、脱落防止のため必ずねじ止めしてください。

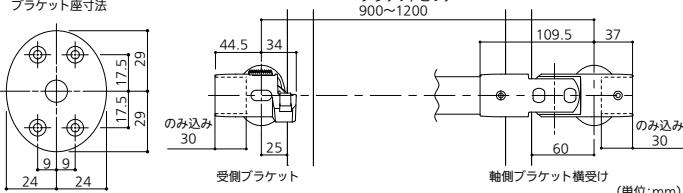


■傾斜部に取付ける場合

- 40°を超える傾斜部ではご使用にならないでください。
- 軸側ブラケット横受けが必ず傾斜下部になるよう取付けてください。

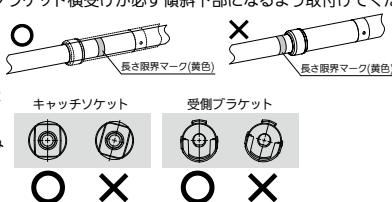


ブラケット座寸法



▲施工上のご注意

- 当製品は室内用です。屋外及び浴室には使用できません。
- 木製手すり棒と連続してご使用になる場合は必ず35シリーズ・32シリーズのブラケットをご使用ください。
- ブラケットピッチは900~1200mmです。
- 下地の無い場合は下地補強をしてください。
- ドアの鏡面などが手すりに当たる場合は、壁にベースプレートを取付けて、ブラケットの出寸法を変えてください。
- 軸側ブラケット面付は手すり棒が急落しない回転の硬さに設定しているので、取付け時に回転させる場合には連続手すり側に手すり棒を差込んで回転させてください。
- 40°を超える傾斜部では、ご使用にならないでください。
- 傾斜部でご使用になる場合は、軸側ブラケット横受けが必ず傾斜下部になるよう取付けてください。
- 手すり棒(細)の長さ限界マークが見えないようにしてください。
- キャッチソケットと受側ブラケットは必ず垂直にセットしてください。斜めにセットするとラッチの噛み込みなどの誤動作の原因となります。



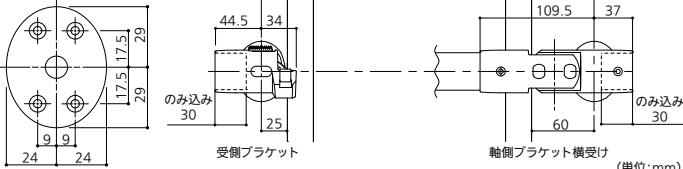
▲警告

- 外開き扉部分に使用されますと、閉じ込め事故等が起こる恐れがありますので絶対にしないでください。
- この商品は手すり棒先端のキャッチソケットが受側ブラケットに確実にセットされている時に強度が保持されます。受側ブラケットにセットされた時には、毎回確実にセットされていることをご確認ください。
- 手すり棒(太)・(細)を軸側ブラケット横受け、キャッチソケットから取りはずさないでください。
- 手すり棒(太)・(細)をカットしないでください。
- 受側ブラケットからはずされた時に手前に引っ張るなどの力がかかると壊れる恐れがありますので絶対にしないでください。
- 軸側ブラケット横受けに潤滑剤を塗布されますと作動不良の原因となりますので絶対にしないでください。

3 受側ブラケットを取付けます。

ブラケットピッチ900~1200mmの範囲で受側ブラケットを取付けます。

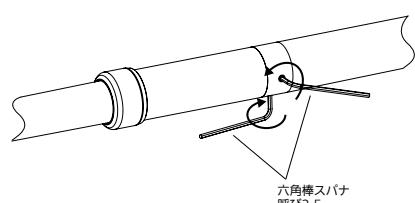
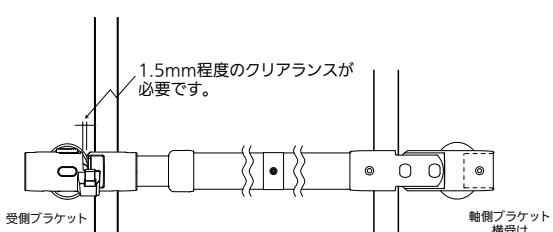
ブラケット座寸法



4 手すり棒の長さを調整します。

手すり棒(太)の六角穴付き止めねじ(2か所)を付属の六角棒スパナ呼び2.5で緩めます。

手すり棒(細)をスライドさせキャッチソケットと受側ブラケットのクリアランスを1.5mm程度取り、手すり棒(太)の六角穴付き止めねじ(2か所)をしっかりと締めます。



最新情報は
こちらから



バリアフリー

手すり

屋外用手すり

トイレ用手すり

浴室用手すり

据置式手すり

手すり以外の商品

感染症対策

玄関

階段・廊下

トイレ

浴室・洗面所

寝室・居間

屋外

バリアフリー

金物

接着・テープ・
清掃・補修

水まわり

防犯

耐震・防災

収納・内装

ペット用品

建築資材

道具・工具

お役立ち
コーナー

豆知識

ご利用方法